

広 報

のほろへ

主 な 内 容

- 文化の日に晴やかに受賞…………… 2 P
- 町名界の一部変更と地番改正…………… 2 P
- いざというときのために…………… 3 P
- 中小企業年末金融のご利用を、他…………… 4 P



見事な出来ばえ菊花展

今年も、市民文化祭の行事の一つとして、青少年会館で十一月一日から三日まで菊花展が行なわれました。

会場を訪ずれた愛好家の人々は、その見事な出来ばえにウットリと見入っていました。

厚物咲き、懸崖、一文字、太管（ふとくだ）、細管、盆栽など、一八七点の美しい菊が並んでおり見て歩くと、作ったことのない人でも、見ているだけで心をなごませてくれます。

寒さに耐え、りんとして咲きにおい清潔感を漂わすこれらの菊には、雪の朝、夢の梯、清水の歌枕、蝦夷椿、清水麗人などその風格にふさわしい名がつけられています。

日本にも野菊は多いが、栽培菊は平安時代に中国から来たと伝えられています。

鉢の中には、もう新芽がでておりこれを一年間かかって、栽培するのですが、丹精こめて作りあげた出品者たちは、我が子を愛でるような眼差しで見つめており、来年も立派な菊を育てようと話していました。

1980

11.15

文化の日に晴やかに受賞

市功労者、市民表彰

昭和五十五年度の登別市功労者と市民表彰の個人・団体が決まり十一月三日の文化の日に表彰式が行なわれました。

市功労者は二人で、多年に亘り国勢、商業、工業等の統計調査員として尽力し、統計行政発展に寄与された辰田光次郎さん（辰田さんは本年四月に藍綬褒章受賞）と当市の消防団員として多年に亘り

郷土防災に尽力された寺田虎蔵さんがそれぞれ受賞されました。さらに市民表彰は、社会貢献十八人、教育文化四人、篤志三人、二団体、善行十二人、二団体の合計で三十六人、三団体となりました。

なお、表彰式は、午前十一時から中央公民館二階ホールで行なわれました。

表彰者、団体は次のとおり（敬称略、順不同）です。

〔市功労者〕
辰田光次郎（六九）市内登別東町二丁目一五番地
寺田虎蔵（七〇）市内中央町六丁目二番地

〔市民表彰〕

◎社会貢献 門田高美雄（納税組合長）、後藤勇（建具製作、後進の育成に尽力）、佐藤守正（建築大工、後進の育成に尽力）矢野寿蔵（ガラス施工、後進の育成に尽力）、立花重男（建設協会副会長）、井上末治（保護司）中嶋勝寿（保護士）、藤田晃城（保護司）、高橋美章（民生児童委員）、松田勇（老人クラブ連合会副会長）、竹内慎市（老人クラブの発展に尽力）赤松秀治郎、久我修造、小笠原勇、近井茂、確井勇、平久栄、石本一男（統計調査員）

◎教育文化 桶下待叙香（文化協会華道部振興に尽力）、小塚正太郎（俳句連盟結成、振興に尽力）、松浦福太郎（民謡連合会設立、普及発展に尽力）、野沢

富野（文化協会華道部、茶道部の振興に尽力）

◎篤志貢献 東條佐市、南恭子、登別ロータリークラブ、久我修造（老人福祉センター建設資金図書購入費、日の出野球場の整備、道路用地などの現金等百万円以上の寄付者）

◎善行者 富士町地区婦人ボランテニアクラブ、武田よしえ、赤賀京子、老人クラブ鶴業会、（各施設等の清掃・慰問奉仕）、宮崎絹子、高田貞子、今野ヤエ、工藤ウメ、吉田ソノエ、小笠原久美、亀水キクノ（優良母子家庭、社会福祉協議会々長表彰）竹中勇、久保民次、丸山能弘（身体障害者のハンディ克服、自立更生、社会福祉協議会々長表彰）



寺田虎蔵さん



辰田光次郎さん

歳時記 文化の日

昭和2年に明治天皇の誕生の日を明治節として祝日にしたが昭和23年に廃止し、この日を文化の日と制定したが意義は別であります。

新憲法の戦争放棄宣言を記念して昭和23年に国民の祝日に関する法律により制定されたもので、平和の意思を基礎とする文化を進めようというのがその主旨です。文化勲章授与、芸術祭などの行事もこの日を中心に行なわれます。

町名界の一部変更と地番改正 上鷲別東部地区

上鷲別東部地区、土地区画整理事業の完了に伴ない、町名界の一部変更と地番改正を行います。

この地区については、昭和48年度以来区画整理事業が実施され、現在に至っておりますが、当時は見渡す限り一面の湿地帯で大人の背丈程もある葦が生い繁る地域で、若草町三丁目付近に、数戸の家屋が無秩序に建っている程度でしたが、現在では戸数も増え、全増で九百戸を数え、今後増々増加が見込まれる発展著しい地域です。

事業着手以来七年余いろいろな面で不便をおかけいたしておりましたが、皆様のご協力により換地処分が済み、この事業の完了を見る事ができました。

事業の完了に伴い、下記町名区域の地番が変わりますので、この地域への郵便物等の発信、発送には新しい町名、地番をご利用いただきますようお願いいたします。

なお、新しい町名地番の発効日は、昭和55年11月21日を予定しています。

くわしくは、市土木部都市計画課区画整理係（電話512111内線278）へお問い合わせください。

●新しく地番の変わる地域
若草町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、新生町一丁目、三丁目、全地域
美園町二丁目、若草町六丁目、新生町二丁目、四丁目、五丁目、六丁目の各一部地域



いざというときのために

恵愛病院で避難訓練



さが厳しくなるにつれ、暖房器具の取り扱いの不注意などにより火災の多発する時期となりました。秋の火災予防運動期間中の10月28日、警別町の恵愛病院で、職員と患者を対象にして、万一の火災に備えた避難訓練が行なわれました。

現在、同病院には約二百八十人の患者が入院しており、患者の安全を第一に迅速に避難できるようと、職員らの真剣な表情に、患者も緊張したようです。職員の指示に従がいスムーズに避難していました。

消防車二台による放水のほか、重傷者がでたという想定のもとに救急車による搬送が行われ、病院関係者は、改めて火災に対する心がまえを持ち直していました。皆様の火のしまつには、十二分に注意し、火災を起こさぬよう、起こさせないよう、お互いに心がけましょう。

公民館講座

正月用いけばな教室

市教育委員会では、初心者のための正月用いけばな教室をひらきます。

お正月にいけばなを飾って、新しい年を迎えてはいかがでしょう。

○日時 11月27日(木) 12月3日(水)・12日(金)・19日(金) 26日(金) 午後6時から午後8時まで

- 講師 柿下待叙香
- 場所 中央公民館和室
- 定員 三十名
- 受講料 無料

正月料理教室

市教育委員会では、次のとおり「正月料理教室」をひらきます。定員になり次第申し込みますので、早めに申し込みください。

- ▽講師 小野寺和子先生
- ▽受講料 無料
- ▽材料費 千二百円(二日分)
- ▽当日持参するもの 筆記用具

○材料費 一回につき花代七百元程度。当日五回分を徴収いたします。

○持参する物 花器、剣山、ハサミ、雑巾、花づつみ

○申し込み先 市教育委員会社会教育課(電話5局2111内線349)

回	会場	日	時	定員
1	警別公民館	11月28日(金)	29日(土) 10時~12時	20
2		12月12日(金)	13日(土) 10時~12時	20
1	中央公民館	12月1日(日)	3日(水) 10時~12時	30
2		12月19日(日)	20日(土) 10時~12時	30
1	登別温泉	12月5日(金)	6日(土) 10時~12時	30
1	登別温泉	12月8日(日)	10日(水) 10時~12時	20

特設人権相談所



札幌法務局室蘭支局、室蘭人権擁護委員協議会では、特設人権相談所を開設いたします。

人権問題、その他「借地、借家」「金銭貸借」「登記」「戸籍」「家庭」の問題など日常生活でお困りの方は、お気軽にご相談ください。(秘密は固く守られます)

- とき 12月5日(金) 10時から15時まで
- ところ 警別公民館(警別支所となり)
- 相談員 札幌法務局室蘭支局担当官、地元人権擁護委員

里親を求める運動

11月15日~11月30日

「里親を求める運動」が11月15日から11月30日まで実施されます。この運動は市福祉事務所が中心となって実施するもので、期間中は次の要領で里親の応募を呼びかけています。

福祉団体ならびに市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

○里親制度とは
家庭に恵まれない子のため、次の二つの方法があります。

一つは、テレビなどでよく紹介される養護施設で専門職員が親代りとなって世話をしています。

もう一つは、民間の方が子供を自宅に引きとり、温かい人間関係

を通して、産みの親に代って育てるものです。

●里親になるには
恵まれない子供に理解があり、特に不適当な環境でなければだれでもなれます。

●里親会が結成されています。

里親会は、一般家庭で恵まれない子供の養育について責任を持って立派に育てあげ、社会に親もとを果立たせており、自由でうるわしい交わりの会です。

●北海道里親会連合会が札幌市北三条西七丁目北海道社会福祉館内にあり、胆振管内には日胆はます里親会が、当市も支部をつくっています。

●くわしくは、市福祉事務所家庭相談員にお問い合わせください。(電話5局2111内線326)

正しく安全な道路横断をしよう

歩行者は道路横断中、一番危険です。次の横断はやめましょう。

- ・止まっている車のすぐ前、すぐ後の横断
- ・走ってくる車の前、すぐ後での横断
- ・横断歩道や歩道橋が近くにあるのに、それを使わない横断
- ・道路を直角に渡らず斜めに渡る横断
- ・横断禁止の場所での横断

●横断禁止の場所での横断
●横断禁止の場所での横断
●横断禁止の場所での横断

登別市民プール休館

市民プールは、昭和52年12月1日から56年3月31日までの冬期間休館します。

家事家計講習会

「家庭のよき成長から健全な社会を創る、その第一歩は、家計簿から」をテーマに家事家計講習会を次の内容で開催します。

●講習内容

- ・家計簿を長年記載した人の体験
- ・今年をはじめて家計簿をつけた人の来年の予算
- ・一日の出発の朝を大切に
- ・時間の使い方
- ・朝食用意と実習

○日時 11月27日(木) 午前10時から12時まで

○場所 登別市中央公民館二階ホール

○会費 三百円

○託児 託児は当日受付致しませんで前もって託児券をお求めください

○連絡先 室蘭友の会(電話014314510605)

無料法律相談

日常生活の中で、交通事故、土地家屋、金銭貸借、損害賠償相談、離婚、公害などあなたの身の周りに起きた法律相談でお困りの方は、この法律相談をご利用ください。

○日時 十二月六日(土) 午前九時~十二時

○場所 中央公民館 和室

▽担当弁護士 村上 弘氏 芝垣 美男氏

●相談を希望される方は、あらかじめ公聴日報課に申込みください。(電話5局2111内線222)

中小企業年末金融のご利用を

北海道

- 融資期間 一年以内
- 融資利率 各取扱金融機関の利率による
- 担保 原則として必要です。
- 信用保証 全て道信用保証協会の保証付きとする。
- 保証料率 無担保無保証人保証年〇・七二％、一般保証年一〇〇％
- 融資対象 市内中小企業者(中小企業等協同組合法に基づく組合を含む)
- 融資金額 一企業一千万円以内
- 組合一千万円以内(転貸の場合には三千万円以内)
- 資金使途 運転資金
- 申込期間 12月25日まで
- 申込先 北海道銀行、北海道相互銀行、室蘭信用金庫、伊達信用金庫、室蘭商工信用組合

この男女が爆弾犯人!!

この顔にピンときたら一一〇番



加藤三郎 32歳

- 人相・特徴
- 身長 163 cm位、ヤセ型、小柄
 - コンタクトレンズ又はメガネ使用、近視性乱視。
 - 頭髮ちぢれ、ヒゲ、マユゲが濃い。



太田早苗 29歳

- 人相・特徴
- 身長 145 cm位、小柄
 - 神経性胃炎で顔色は青白く頬こけている。
 - 腹部の中間と背腰部に灸治療の跡あり。

室蘭警察署 0143-22-5191

※くわしくは市商工振興係へお問い合わせください。(電話⑤2111内線2566)

金融公庫

国民金融公庫では次により中小企業者に対する年末資金の取り扱いかいを行なっています。

ご希望の方は、国民金融公庫室蘭支店(電話0143-444-1731)または商工会議所(電話514111)の窓口へお早めにご相談ください。

●融資対象 市内中小企業者
●融資金額 一千万円まで(特定の設備については、二千万円まで)

●融資期間 運転資金五年以内、設備資金七年以内(特定の設備については十年以内)

●利率 年九・一％
●保証人 一名以上

年末調整説明会



サラリーマンにとって確定申告にかかわる大事な手続き、それが年末調整です。

十二月の年末調整を控え、税務署及び市では、事務を円滑に進めるため次により説明会を開催致します。

各事業所及び個人経営で給与より源泉徴収を行なっている方はどうぞご利用下さい。

開催日 11月20日
会場 登別中央公民館(午前10時より)
登別温泉公民館(午後1時30分より)

昭和55年度第2期

心身障害児巡回教育相談

心身に障害を持つ幼児で就学に必要な諸能力の育成についての相談が次のとおり実施されます。

●相談日・場所: 昭和55年12月3日・胆振支庁会議室(室蘭市幸町9-11)

●相談員: 中央児童相談所職員
●相談を希望される方は11月21日までに教育委員会学校教育課へ連絡ください。(電話⑤1211内線346)

12月の健康相談

実施日・場所

12月3日: 登別公民館
12月4日: 中央公民館
12月5日: 登別公民館

●受付時間
午前の部: 10時~10時30分
午後の部: 1時~1時30分

●内容
午前: 成人病相談、妊婦相談、家族計画相談、幼児相談(一歳以上)、赤ちゃん相談(一歳未満、但し七ヶ月児を除く)。
午後: 七ヶ月児相談(昭和55年5月出生児)。

●但し、登別公民館での健康相談は午前の部のみです。
●用意するもの
母子健康手帳、バスタオル、換えオムツ。

予防接種

接種上の注意

- 母子健康手帳を持参すること。
- 接種前日は入浴し、当日は清潔な肌を着用すること。
- 体温は必ず家で計ってください。
- 子供の健康状態の良い時に接種すること。

12月予防接種日程表

会場	時間	予防接種名	
		三種混合	インフルエンザ
ひまわり園	13:00~13:30	12月19日	12月19日
登別公民館	13:45~14:15	12月19日	12月19日
富浜児童館	13:00~13:30	12月17日	—
登別公民館	13:00~13:30	12月19日	12月19日
登別温泉公民館	14:00~14:30	12月17日	—
商工会館	13:00~13:30	12月4日	12月4日
		12月18日	12月18日

種すること。
接種前後に激しい運動をさせないこと。

できるだけ母親が付き添うこと
次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。
発熱している人または、著しい栄養障害者。
心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている人。

アレルギー体質または、副反応を起こしたことがある人。
接種前一年以内にけいれんの症状を起こしたことのある人。
風しんの予防接種を受けて一カ月を過ぎていない人。

風しん、はしか、水ぼうそう、おたふくかぜが治って一カ月を過ぎていない人。
●対象者
三種混合、生後24カ月から生後48カ月未満の人。
インフルエンザ、16歳以上の希望者(有料一回四百円)。

新着図書案内

市立図書館5局4324

- 光ほのかなれども 山崎朋子
- ガダルカナル戦記 亀井宏
- ジョンブルとマリヤアヌ 倉田保雄
- ソラーイハウス入門 木村建一
- 愛と死 松山善三
- ムツゴロウの自然教育 畑正憲
- いなかのうまいもの 園分一太郎
- 楽天的日本人 木下順二
- アウシユピッツと私 早乙女勝元
- 子どもたちのいる宇宙 本田和子
- 野の女 永畑道子
- 流民 李恢成
- ガンビアの春 野潤三
- 鎮魂 佐々木基一
- これからの生と死 藤田良一
- コラムの要案 紀田順一郎
- 還らぬ息子泉へ 朝倉和泉
- 彼岸前 丹羽文雄
- 映画が若かったとき 岩崎純
- 家畜に何が起きているか 平沢正夫
- 西いろの坂 船山馨
- 狂風記 石川淳
- 悪魔島 横溝正史
- 疑獄極楽 小塚昭三
- 福祉の里をつくる 銀山学園編
- 蠅文の海と森 前田保夫
- 私の一日 里見昇
- 殺人者にダイヤルを 梶龍雄
- 一死、大罪を謝す 角田房子
- 丘の火 野呂邦暢
- 時刻表昭和史 宮脇俊三
- 植民地少年ノイト 千田夏光
- 苦難の韓国民衆史 咸錫憲
- 石炭 水沢周

ご寄贈ありがとうございます

- 社会福祉協議会(愛情銀行へ)
- 物品寄贈 登別青年会議所
- 古切手寄贈 上田商事 森隆
- 社会福祉事務所へ
- 現金寄贈 伊藤図志 佐藤多一
- 朝倉智哉子 矢内敏光 福岡久雄